

廃棄物の表面温度の監視 FLIR の監視用サーモグラフィ

廃棄物はこんな要因で発火にいたります!

蓄熱火災

発酵による発熱

古タイヤ

低温での酸素酸化

シュレッダーダスト

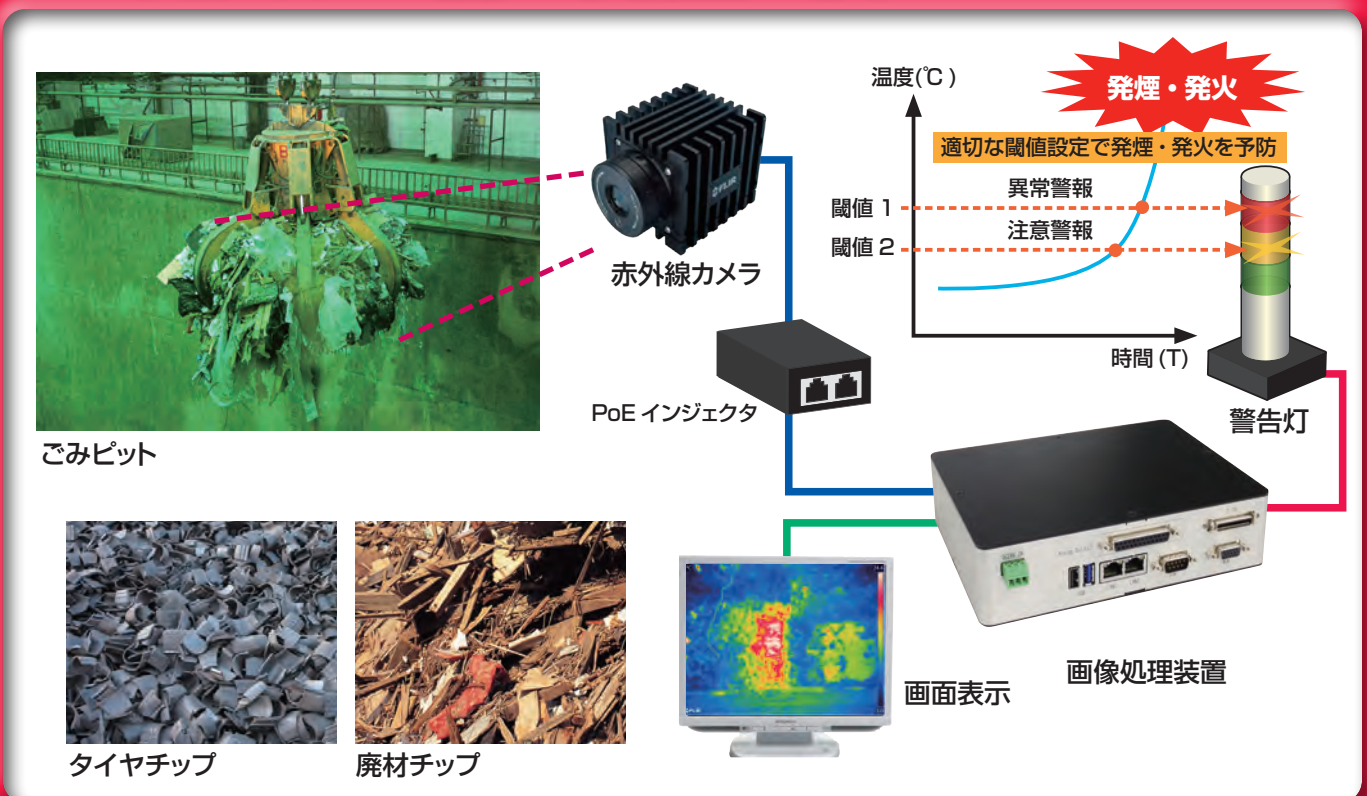
金属成分と水の反応

牧草や木チップ

リチウムイオン電池の誤混入

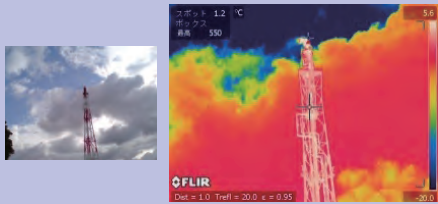
写真はイメージです。

**廃棄物の表面温度を常時監視し、
発火する前に閾値温度をキャッチ!**

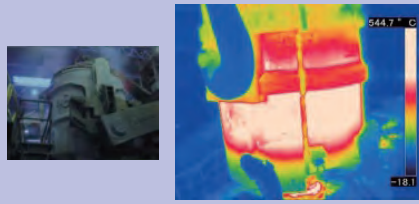


※赤外線サーモグラフィは、消防法に基づいた火災検知装置ではありません。また、赤外線サーモグラフィに火災を直接防止する機能はありません。温度異常をモニタすることにより、発火を未然察知するための補助機能としてご使用ください。赤外線サーモグラフィは人命・財産に直接影響をおよぼす用途では使わないでください。

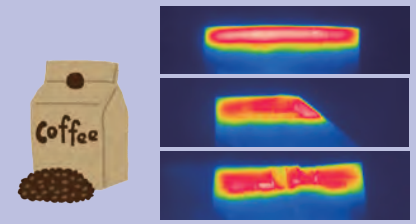
赤外線サーモグラフィ活用事例



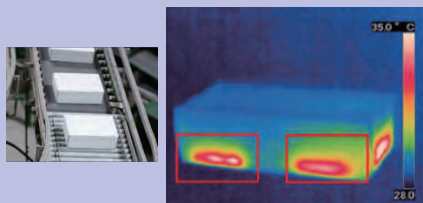
フレアスタックの温度監視



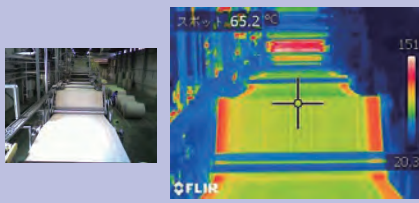
取鍋の温度監視



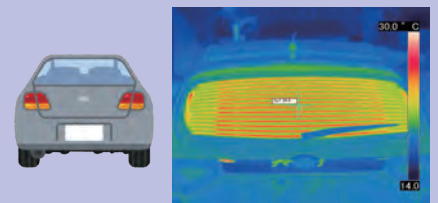
ヒートシールの良否



ホットメルト良否判定

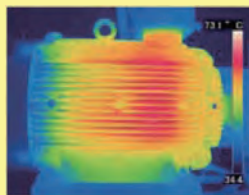


紙、フィルムの温度監視



リアガラスのヒータ確認

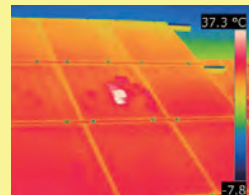
■その他計測例



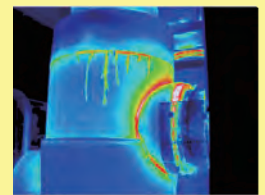
モーター



送電線



太陽光パネル



蒸気配管

■各種サーモグラフィ



■赤外線サーモグラフィでの温度計測の留意事項

- ・ アクリル板などを透過しての温度計測は行えません。(アクリル板表面の温度が計測されます)
- ・ 研磨した金属表面などは、反射の影響が大きいため正確な温度計測が行えない場合があります。
- ・ サーモグラフィカメラは、消防法に基づいた火災検知装置ではありませんので火災報知器等は別途ご用意ください。
また、サーモグラフィカメラに火災を直接防止する機能はありません。温度異常をモニタすることにより、昇温を未然察知するための補助機能としてご使用ください。
- ・ サーモグラフィカメラは人命・財産に直接影響をおよぼす用途では使わないでください。
- ・ 太陽を直接見ないようにしてください。素子が焼き付きセンサが破損する可能性があります。
- ・ 太陽光や高温物の反射に注意してください。誤検知する可能性があります。

※ FLIR は、TELEDYNE FLIR, LLC. またはその関連会社の日本またはほかの国における商標です。

フリーアシステムズジャパン正規代理店

azbil アズビルトレーディング株式会社

<https://at.azbil.com/>

本社 〒105-0014 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 8階

ご用命は弊社事業所までお願いします。

<https://at.azbil.com/company/access/>



※ 外観、仕様、価格等は製品改良のため予告なく変更することがあります。

260521-0000-6-AT